

特定非営利活動法人かなぎ元気倶楽部

ごしょうがわら
〔青森県五所川原市〕

- 作家太宰治生誕の地、津軽三味線発祥の地として全国的な知名度を持つ本地区（金木町）には、年間約20万人以上が来訪している。
- 築140年の津軽地方特有の古民家を修復し、次世代への文化伝承やグリーンツーリズム等を目的としたサービスとして、ふれあい田舎体験（農作業、大工、ヒバ細工、田舎料理）などのプログラムや、「かなぎ里山大学校」と称する民泊と各種体験学習を組み合わせた新しい観光プログラムを開発、提供している。
- 事業では、地区内の特長ある地域資源である「蔵」やグランピングを活用した新しい農泊スタイルを地域に提案、国内外からの交流客を集客することで住民もお客とも元気になるまちづくりを目指している。

青森県五所川原市

【実施体制】



【採 択 年 度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

交流・体験・食事施設「かたるべえ／鄙や」

【特徴的な取組】

- 1、ライド＆農泊ツアー、ヘルスツーリズム連携ツアー等のモニターツアー実施
- 2、農泊の魅力づくり／古民家の庭づくりワークショップ開催
- 3、「体験メニュー」「一日満喫コース」等のPR（「あそびゆる」、台湾向けメディアへのPR）
- 4、宿泊者・体験者用「あずまし食堂」メニュー開発
料理研究家／NHK今日の料理講師 瀬尾幸子氏招聘、郷土料理をベースに食材が簡単なひと手間で美味しいおもてなし郷土料理に早変わりするメニュー



【取組内容】

I. 新たな宿泊形態の確立

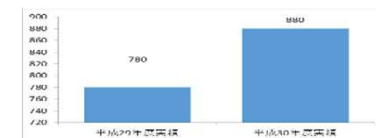
- 1、モニターツアーの開催
- 2、農泊の魅力づくり／古民家の庭づくりワークショップ開催

II. 地域資源の活用やボランティアを取り込んだグリーン・ツーリズム(インバウンド向け含む)

- 1、「体験メニュー」「一日満喫コース」等のPR
- 2、宿泊者・体験者用「あずまし食堂」メニュー開発

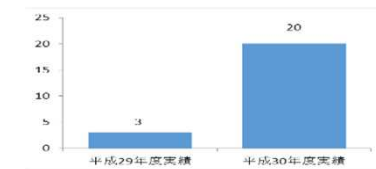
○平成30年度＜国内＞

- 1) 利用者数合計
・350人⇒430人へ



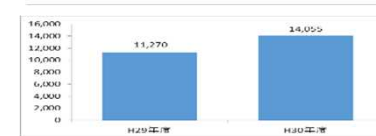
○平成30年度＜インバウンド＞

- 2) うち、インバウンドの利用者数合計
・3人⇒20人へ



○平成30年度＜全体＞

- 3) 売上げ（体験プログラム等）の売上げの実績
・11,270千円⇒15,055千円へ



インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



グランピング施設



宿泊者用夕食

森林鉄道跡トレイル

